



みんなの想いとともに前へ

5年前、夫の仕事の都合で出身地の小浜に10年振りに帰郷。久しぶりに戻ったふるさとで、色んな人との出会いがあり、魅力あるこのまちで昔から好きだった音楽のイベントをしたいと思うようになりました。

昨年はまちなか3カ所での音楽イベントを開催。今年は、食文化館隣に整備された芝生公園「海のガーデン」のこけら落としとして、5月16日^①にジャズフェスティバルを企画しています。

勇気を出して、「やりたい」と想いを口にするのと支えてくれる人たちがいました。そのサポートがあるから、わたしは前に進めます。だから、わたしもみんなの想いを背負っていくつもりです。

マーメイドJazzフェスティバル 「若狭のうみおと」(入場無料)

と き 5月16日^①13時～20時20分

ところ 海のガーデン一帯(川崎三丁目)

出 演 ^{フライド プライド} Fried Pride ほか多数

公式ブログで情報発信中!

<http://ameblo.jp/wakasa-no-umimoto>

きらり!小浜人 Obama Star

マーメイドJazzフェスティバル実行委員長 ^{みやはら みさお} 宮原 操 さん(43歳・青井)



プリンス&プリンセス Prince&Princess

でぐち ちひろ

出口 千尋 さん(23歳・北長町) 株式会社ケア・サービス・アイ 勤務

みんなが住みやすいまちに

介護福祉士の資格を取り、小浜でヘルパーとして勤め出して4年目になります。仕事で感じるのは、小浜は一人暮らしのお年寄りの方が多いということ。若者にもお年寄りにも住みやすいまちになればいいなと思います。

好きなものは、地元・西津の海。地域の友だち。両親。大事に育ててくれた二人がわたしのお父さんとお母さんで良かったと思っています。

踊ることも大好きで、小学校からダンスを習っていました。いまは、地元のよさこいチーム「若狭踊り屋 ^{まつり しゅう} 祭わ衆」に参加して、県内外の舞台で踊っています。結婚して、自分の子どもができれば、親子でいっしょに踊るのが夢ですね。

▶次号は、
^{いたびさし ゆう} 板底 優 さん(23歳・北塩屋)
にバトンタッチします



必要なのは楽しむこと

子どもの頃から体を動かすのが好きでした。中学校の部活でバレーボールを始め、現在は、社会人バレーボールチームの「小浜連合」に所属しています。

チームには市内の社会人15人が所属して、毎週水曜日の20時から、小浜第二中学校体育館で練習をしています。にぎやかで頼りになる先輩たちに囲まれて、楽しくプレーしています。ぼくも、将来は後輩の見本になれるような選手になりたいですね。

バレーに必要なものは、「楽しむこと」。楽しめたら誰でもできるし、ポジションごとに魅力があります。年齢を重ねても、一生できるスポーツなので、今後もずっと続けていきたいです。

イチ押し！トップアスリート Top Athlete

小浜市バレーボール協会 ないとう かずし
内藤 和志 さん (19歳・竜前)



アート&カルチャー Art&Culture

はなざわいさむ
男声合唱団フロッグス 代表 花澤 勇 さん (77歳・生玉)

男声合唱団フロッグスの皆さん (前列左から2人目が代表の花澤さん)

目指すは全日本合唱コンクール

男声合唱団フロッグスは、平成8年に結成しました。団員には、若狭地域在住の40代から70代の男性14人が所属しています。練習は毎週水曜日の19時30分から。コンクールの出場や、依頼があると、コンサートやイベントへの出演もしています。

年代は違いますが、みんなのチームワークを大事にしています。演奏会で良い合唱ができたときは、達成感がありますね。全日本合唱コンクールの中せつさく部大会へは出場経験があるので、今後はみんなで切磋琢磨して、全国大会出場を目指したいです。

楽譜が読めなくても、歌が好きな人なら誰でも気軽に参加できます。興味のある人は、花澤☎52・1350までご連絡ください。練習見学も歓迎します。



毎週水曜日に指導者を招いて練習 (文化会館)